

日本学生支援機構 新給付奨学金

継続手続の説明を行います。

RYUKA Portalで事前に
書類のPDFデータ

を配信しております。
書類を確認しながらご覧ください。

日本学生支援機構 新給付奨学金 継続手続の説明を行います。

RYUKA Portalで書類のPDFデータを配信しております。
書類を確認しながらご覧ください。

書類が手元にない方はRYUKA Portalからダウンロードして印刷して頂くか、
学生課に配布BOXがあるので取りにきてください。

日本学生支援機構奨学金 継続

新給付奨学金

それでは、**日本学生支援機構奨学金 継続**の説明をはじめさせていただきます。

配信書類の確認

＜JASSO奨学金＞「新給付奨学金継続手続き」について

以下の手順で手続きをしてください。

1. 「『給付奨学金継続願』入力準備用紙」の記入

2. 「給付奨学金継続願」の入力

- ◆スカラネット・パーソナルログイン（自分で決めたID・パスワード、奨学金番号を入力）
- ◆「給付奨学金継続願」入力期間
2021年1月6日（水）～2021年1月22日（金）
入力可能時間：8：00～25：00（土・日・祝日も入力可能）

【手続き完了】

学業成績等により継続の可否が判定されます。継続判定後には、奨学金が4月21日（金）に入金されます。
継続判定により廃止・停止・警告となる場合は、通知をメールし通知します。（2021年3月予定）

ご不明点ございましたら、下記電話番号までお問い合わせいただくが窓口までお越しください。

＜問い合わせ先＞

流通科学大学 学生課 日本学生支援機構奨学金係

TEL：078-796-4131 受付時間：平日 9:00～17:45

①「新給付奨学金継続手続き」について

日本学生支援機構 **【給付奨学金（新制度）】**

「給付奨学金継続願」の提出手続きについて
(入力)

はじめに

- ◆給付奨学生は、毎年1回、次年度も継続して給付奨学金を希望することについて、願い出る必要があります。これを「給付奨学金継続願」の提出（入力）手続きといいます。
- ◆提出（入力）が確定できない場合は、令和3年4月から給付奨学金の返還が止まります。
- ◆必ず学校の定めた期限内に提出（入力）してください。
- ◆学校は、給付奨学生の学修状況等から、引き続き給付奨学生としての適格性を有しているかどうか等の判定結果を機関に報告します。機関は、学校からの報告に基づき、学業成績等に応じて給付奨学金の継続にかかる必要な措置をとります。
この認定を「適格認定（学業）」といいます。
- ◆適格認定（学業）の結果によっては、給付奨学金の支給が停止（打ち切り）となります。状況によっては、受給済みの給付奨学金について返還が必要となる場合があります。（詳細は、4ページの表を参照）
- ◆前年度が停止中の場合や他の国費を受給中で給付月額が0円となっている場合においても「給付奨学金継続願」の提出（入力）は必要です。
- ◆偽りその他の不正の手段によって支給を受けた場合は、受給した給付奨学金を返還することになります。

手続きの流れ

(1) スカラネット・パーソナル（以下「スカラPS」）で「給付願通知」の内容を確認
スカラPSから給付奨学金の受給状況を確認してください。

「給付奨学金継続願」はスカラPSを経由して提出（入力）しますので、スカラPSに未登録の方は、必ず事前に登録を請求してください。
◆スカラPSの登録については<https://scholar-ps.saan.jasso.go.jp/>

(2) 「給付奨学金継続願」の提出（入力）準備
提出（入力）の防止や円滑な入力のために、「入力準備用紙」（2～3ページ）を作成してください。

(3) スカラPSより「給付奨学金継続願」を提出（入力）

提出（入力）開始	令和__年__月__日から（※）
提出（入力）締切	令和__年__月__日まで（※）
入 力 時 間	8：00～25：00

※ 土日祝日も提出（入力）できます。
令和2年12月29日から令和3年1月3日までの間は、年末年始のため提出（入力）できません。

「給付奨学金継続願」入力要領の掲載ページ
Q5（オペレーティング・システム）：Windows 8.1、Windows 10、iOS 11以上、Android 8.0以上
ブラウザ（ホームページ閲覧ソフト）：Internet Explorer 11、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox、Safari、Opera
※ Android/Google Chrome、iOS/Safariにのみ対応しています。
※ OS：MacOS、Windows / Firefox/Chrome/Google Chrome等、上記以外の環境下において正常動作のため、動作確認していません。

事前に学校に確認のうえ、日付を記入してください。

②「給付奨学金継続願」（新制度）の提出手続きについて

では、配信した書類の確認をします。

①「新給付奨学金継続手続き」について

②日本学生支援機構「給付奨学金継続願」手続きについて 確認してください。

また、現在までの給付額を確認したい場合は、**スカラネット・パーソナル**から確認できるようになっておりますので各自、確認をしておいてください。

また、最後にもお伝えしますが
スカラネット・パーソナルでの継続願の入力提出締切日は、**1月22日(金)**まで となります。

給付奨学金継続願とは…

奨学生は毎年 1 回

給付奨学金の継続の意思を確認するために

「給付奨学金継続願」 の提出が必要です。

その後、大学が給付奨学金継続の可否を判断する

「適格認定」 を行います。

学業成績等の状況によっては、

「廃止」

つまり、奨学生としての資格を失うこともあります。

では、まずはじめに、「給付奨学金継続願」とは何かを説明します。

「給付奨学金継続願」とは、毎年 1 回、来年度の給付奨学金の継続を「する」か「しないか」を判断し、スカラネット・パーソナルから入力手続きをしてもらうことです。また、1 年間の学生生活を振り返ってもらう機会ともなっています。

また、給付奨学金継続願を皆さんに提出してもらった後に、大学が学業成績等を審査し給付奨学金継続の基準に該当するかを判断する**「適格認定」**を行います。

給付奨学金の継続を希望していても、学業成績等の状況によっては、給付が**「廃止」**されることもありますので、ご注意ください。

適格認定(学業)の基準

認定区分	適格基準	給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等 4月以降の奨学金
廃止	1. 修業年限で卒業又は修了できないことが確定したこと 2. 修得した単位数の合計数が標準単位数の5割以下であること 3. 学修意欲が著しく低い状況にあると認められること 4. 次に示す警告の区分に該当する学業成績に連続して該当すること	【給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等】 ・給付奨学金の支給を取り止めます。(給付奨学生の資格を失います。) ・学校を通して「処置通知」を交付します。 【4月以降の奨学金】振り込まれません。 ・日本学生支援機構からの「処置通知」が届くのは4月の振込日以降です。 4月分の振込状況は、ご自分で通帳記帳等にて確認してください ・学業成績が著しく不良であり、災害、傷病その他のやむを得ない事由がない場合は受給済みの給付奨学金の返還が必要です。
警告	1. 修得した単位数の合計数が標準単位数の6割以下であること 2. GPA等が学部等における下位4分の1の範囲に属すること 3. 学修意欲が低い状況にあると認められること ※「廃止」の区分に該当するものを除く。	【給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等】 ・給付奨学金の支給は継続します。 ・学業成績が回復しない場合は、「廃止」となることがあります。 【4月以降の奨学金】 振り込まれます。 (振込日: 4月21日(水)予定)
継続	「廃止」・「警告」以外の者	【給付奨学金支給の扱い・学校からの指導等】 ・給付奨学金の支給を継続します。 【4月以降の奨学金】 振り込まれます。 (振込日: 4月21日(水)予定)
※ 振込が停止中の場合や他の国費を受給中で給付月額が0円となっている場合、4月からの振込はありません。		

では次に、給付奨学金を受け取っている方に向けて「**適格認定(学業)**」の基準について説明します。

給付奨学金の「廃止」の基準は、

1. 修業年限で、**卒業又は修了できないことが確定したこと**
 2. 修得した単位数の合計数が、**標準単位数の5割以下**であること
 3. 学修意欲が著しく低い状況にあると認められること
 4. 「警告」の区分に該当する学業成績に連続して該当すること
- 「廃止」になると、給付奨学金の支給を取り止めとなり、給付奨学生の資格を失います。**

「警告」の基準は、

1. 修得した単位数の合計数が**標準単位数の6割以下**であること
 2. **GPA等が学部等における下位4分の1**の範囲に属すること
 3. 学修意欲が低い状況にあると認められること ※「廃止」の区分に該当するものを除く。
- 「警告」の場合は、給付奨学金の支給は継続しますが、学業成績が回復しない場合は、「廃止」となることがあります。**

「廃止」・「警告」以外の者は、「継続」として認定されます。

なお、「廃止」となった場合、成績等によっては、
それまでに給付された奨学金の返還が必要になることもあります。
修学支援制度の「授業料減免」も同様に資格取消となり、
減免分の返納が必要になることもあります。ご注意ください。

「給付奨学金継続願」の提出の流れ

『給付奨学金継続願』入力準備用紙に記入

提出する前に、誤入力防止や円滑な入力のために「入力準備用紙」の注意書きをよく読み、各設問の回答を下書きしておくとう入力がスムーズです。



「スカラネット・パーソナル」から入力

インターネットを通じて大学が定める期限までに提出（入力）します。
予めスカラネット・パーソナルに登録しておく必要があります。

**給付奨学金だけではなく、第一種奨学金や第二種奨学金も
借りている方は、すべての「奨学金継続願」の入力が必要**

次に、「給付奨学金継続願」の提出の流れを説明します。

まず最初に、配布した『給付奨学金継続願』入力準備用紙の注意書きをよく読みます。
読んだ後、各設問の回答を下書きしてください。

入力する際に一つの画面で30分以上経過するとタイムアウトになり、
最初から入力し直しになってしまいますので
必ず、『給付奨学金継続願』入力準備用紙に記入してから、
入力するようにしてください。

次に、大学が定める締切日までに、パソコンもしくはスマートフォンを使用して
「スカラネット・パーソナル」のサイトから、「入力準備用紙」を見ながら入力することにより
「給付奨学金継続願」の提出となります。

また、給付奨学金だけでなく、第一種奨学金や第二種奨学金も借りている方は、
すべての「奨学金継続願」の入力が必要ですので、忘れずにすべて入力してください。

手続き上の留意点①

期限までに「**給付奨学金継続願**」を提出しないと…



「停止」となります。



4月以降の奨学金は**振込まれない**

次に、期限までに「**給付奨学金継続願**」を提出しない場合 どうなるかを説明します。

「給付奨学金継続願」を大学の〆切日までに提出しないと「**停止**」となります。
奨学生の資格を失い、4月から奨学金は振込まれなくなります。

給付奨学金を継続する方は、必ず**1月22日(金)**までに「**スカラネット・パーソナル**」から「**給付奨学金継続願**」を入力しておいてください。

手続き上の留意点②

給付奨学金の継続を希望しない場合は…



「給付奨学金継続願」を入力する際に
『**◎ 給付奨学金の継続を希望しません**』を選択する



4月以降の給付奨学金は「**停止**」となり、振込は止まる

次に給付奨学金の継続を希望しない場合を説明します。

給付奨学金の継続を希望しない場合は、
「スカラネット・パーソナル」から「給付奨学金継続願」を入力する際に
「**◎ 給付奨学金の継続を希望しません**」を選択してください。

そうすることにより、給付奨学金は「**停止**」となり、4月以降の振込は止まります。

『奨学金継続願』入力準備用紙の記入の仕方

1 / 5 画面

Aー給付奨学金継続願について

「給付奨学金継続願」は、次年度の給付奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が給付奨学金継続の可否等を判断します。

願出を提出しても必ず継続して給付されるとは限りません。

Bー誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

給付奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

西暦		年		月		日	氏名(全角カナ)			姓(15文字以内)		名(15文字以内)	
誓約日付は入力当日の日付を西暦で正しく入力してください。半角数字							生年月日(西暦)		年		月		日生
正しく生年月日を入力してもエラーとなる場合は、学校に確認してください。半角数字													

ではこれから、『給付奨学金継続願』入力準備用紙の記入の仕方について説明していきます。

お手元に「給付奨学金継続願の提出(入カ)手続きについて」の用紙を出してください。

でははじめに、『B-誓約欄』を見てください。

ここには**入力当日の日付**を半角英数字で入力してください。

氏名は全角カタカナで入力してください。

生年月日は、西暦で半角英数字で入力してください。

『奨学金継続願』 入力準備用紙の記入の仕方

2 / 5 画面

Cーあなたの個人情報

あなたの個人情報と給付明細が表示されますので、確認してください。

Dー奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの給付奨学金の振込みを希望しますか。

☒ 給付奨学金の継続を希望します

☐ 給付奨学金の継続を希望しません

振込が停止中の場合や、他の国費を受給中で
給付月額が0円となっている場合、
4月からの振込はありません。

「給付奨学金の継続を希望しません」を選択した場合は、4月以降の給付奨学金の支給を停止します。

次に『D-奨学金振込みの継続の確認』を見てください。

給付奨学金を4月以降も希望される方は、
必ず「給付奨学金の継続を希望します」を選択してください。

また、4月以降の奨学金が必要でない学生は、
ここで「給付奨学金の継続を希望しません」を選択してください。
3月までの受給となり、4月からの振込は行われません。

『奨学金継続願』 入力準備用紙の記入の仕方

3 / 5 画面

「承知していない」「理解していない」を選択すると、給付奨学生としてふさわしくないと判断され、次の画面に進むことができません。

E-給付奨学金の返還

☒ 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知している

☐ 交付済みの給付奨学金について返還が必要になる場合があることを承知していない

F-廃止や停止の処置

☒ 廃止や停止の処置について理解している

☐ 廃止や停止の処置について理解していない

学業不振により卒業延期が確定した場合や連続して「警告」に該当した場合等は、「廃止」の処置がとられます。

給付奨学金は学業成績が著しく不振、停学等の学校処分により交付が打ち切られた場合には、返還の義務が生じる場合があります。

次に、『E-給付奨学金の返還』と『F-廃止や停止の処置』の項目を見てください。

『E-給付奨学金の返還』で、『返還が必要になることを承知していない』や『F-廃止や停止の処置』で『廃止や停止の処置について理解していない』を選択すると次の画面に進めません。

『E-給付奨学金の返還』では、『返還が必要になることを承知している』を『F-廃止や停止の処置』では、『廃止や停止の処置について理解している』を選択してください。

『奨学金継続願』 入力準備用紙の記入の仕方

4/5 画面

G-学生生活の状況
1. この1年間の学生生活の状況などを記入してください。(記述式 全角200文字以内)

100字以上記入する

H-学修の状況
1. (1)この1年間の授業出席状況について、あてはまるものを選択してください。
☐ (a) 全部もしくはだいたい出席した ☐ (b) (a)以外
(2)(1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。(記述式 全角200文字以内)

100字以上記入する

2. (1)この1年間の学修に対する取り組みの姿勢について、あてはまるものを選択してください。
☐ (a) 熱心に取り組んだ ☐ (b) 取り組みが不十分だった
(2)(1)で(b)を選択した人はその理由を具体的に説明してください。(記述式 全角200文字以内)

100字以上記入する

次に、3ページの『G-学校生活の状況』・『H-学修の状況』を
200字以内で記入してください。
最低でも100文字以上は記入して下さい。

全て記入したら、記入漏れや誤りがないか確認してから、
スカラネット・パーソナルより入力を行ってください。

『奨学金継続願』入力確認



The screenshot shows the JASSO (Japan Student Services Organization) website interface for scholarship continuation. At the top, the JASSO logo and name are displayed. Below this, a dark green banner reads 'スカラネット・パーソナル (給付奨学金継続願)'. A yellow '印刷' (Print) button is in the top right. The main content area has a white background with a green border. It features the title '給付奨学金継続願提出完了' (Scholarship Continuation Application Completed). Below the title, it states '奨学金継続願を受けました。あなたの受付番号は10999001-04-000777です。' (We have received your scholarship continuation application. Your application number is 10999001-04-000777). A yellow box contains the instruction: '受付番号は問合せの際に必要となります。メモを取って大切に保管してください。' (The application number is required when making inquiries. Please take notes and keep it safe). An orange '終了します' (End) button is at the bottom center, with a hand icon pointing to it. The footer contains the text '独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.'

独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization

スカラネット・パーソナル (給付奨学金継続願)

印刷

給付奨学金継続願提出完了

奨学金継続願を受けました。
あなたの受付番号は**10999001-04-000777**です。

受付番号は問合せの際に必要となります。
メモを取って大切に保管してください。

終了します

独立行政法人日本学生支援機構 Copyright © JASSO. All rights reserved.

すべての入力が完了したら、最後に受付番号の画面が出てきます。
この画面を印刷するか、受付番号のメモを取ったら
「終了します」ボタンを押してください。

これで「奨学金継続願」の手続きは終了となります。

【スカラネット・パーソナル入力締切日】
2021年1月22日(金)

貸与奨学金を借りている方も
1月22日(金)までに
スカラネット・パーソナルに入力してください。

【奨学金専用電話番号】 **078-796-4131**

では最後に、「給付奨学金継続願」の入力の締切日と奨学金専用電話番号をお伝えします。

スカラネット・パーソナルによる入力締切日は、**1月22日(金)まで**となります。
締切日を過ぎると「**停止**」となります。4月からの振り込みが止まりますので、ご注意ください。

貸与奨学金を借りている方にも
「**貸与奨学金継続願の提出手続きについて**」という書類を
RYUKA Portalで配信しましたのでご確認ください。
こちらも同様、入力準備用紙に記入後、1月22日(金)までに
スカラネット・パーソナルに入力してください。

また、奨学金専用のお問い合わせ電話番号は、**078-796-4131**です。
こちらから連絡する場合がありますので必ず、自分の携帯電話に登録しておいてください。
ご不明点ございましたら、学生課 奨学金窓口まで聞きに来てください。

以上で継続の説明を終了します。皆さん、お疲れさまでした。